

# 委員会

## 産建文教

## 中央公民館全面リニューアル

9月13日に本委員会を開催し、管事務調査を行いました。

各担当課から、

①町内の景況について

②高温による農作物への影響について

③平成22年度除雪計画について

④中央公民館リニューアル計画について

などの説明を受けました。

委員から①について、町内景況

が厳しい中で町内の求人状況は、

の間に荒砥高校に町内10社から

23人の求人があった。52名の内28

名が就職を希望し、町内希望が8

名、と説明がありました。

②について、米価下落における

町の対応は、の間に、国の戸別

所得補償の状況と価格を踏まえて、

どういった対応ができるか検討し

ていきたいと答弁がありました。

③については、路上降雪深を基

準とし各地区の観測基準点で判断

し作業実施する。除雪月は11月か

ら3月までで基準路上降雪深は10

cmとし、降雪直後及び融雪時期は

気象状況に応じて路上降雪深を15

cmとすると説明がありました。



大ホールが解体された中央公民館

④について、建築後35年経過し、老朽化が著しく、全面リニューアルの基本構想の説明がありました。委員から、財源はどう考えているのか、との間に過疎債を検討し、工事費は4億5千万円位と説明がありました。

## 鮎貝まちづくり事業調査特別委員会

あゆーむの

指定管理者を募集

白鷹町文化交流センターの管理運営について、指定管理者制度を適用する説明がありました。指定管理者の募集に関して、山形県内に本社又は事務所を置いていること。株式会社、任意団体等組織の形態は問わない。

指定管理料は、年間3500万円とし、契約期間5年間で総額1億7500万円となります。

議員からは、指定管理者制度は、民間等に委託することによって、住民サービスの向上や経費の節減を目的としているが、この内容は、これまで町が直接運営していたものと何ら変わりなく、指定管理の意味をなしていないのではないかと、いった意見が出されました。